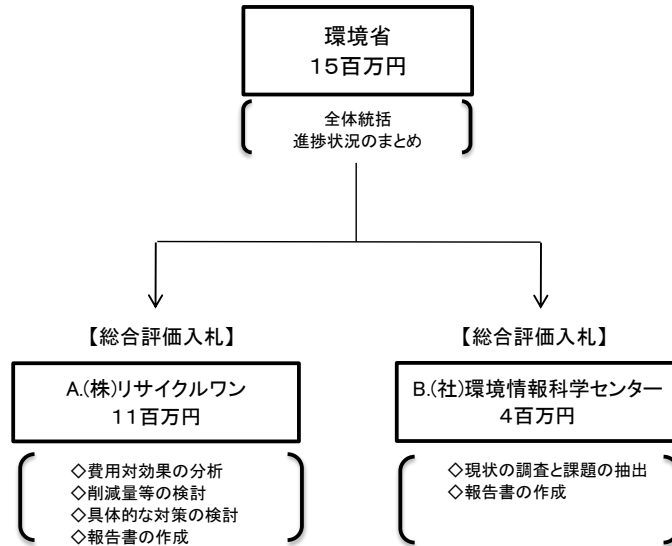


平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	廃棄物処理システムにおける温室効果ガス排出抑制対策推進事業		担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20～22年度		担当課室	廃棄物対策課		山本 昌宏		
会計区分	エネルギー対策特別会計		施策名	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	循環型社会形成推進基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	廃棄物分野において、温室効果ガス排出量削減対策についての検討・実証すると共に、その成果を普及することにより、京都議定書目標達成計画における数値目標の達成に貢献する。また、2020年25%削減、2050年80%削減など、我が国全体の温室効果ガス排出削減目標を念頭に置きつつ、廃棄物・リサイクル分野の貢献について定量的に分析する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ発電・熱利用・メタン化施設の推進、グリーン電力証書等の効果について、課題を整理 ・個別の中期的な温室効果ガス排出抑制対策に係る費用対効果の分析 ・削減量見通しの精緻化等に重点をおいた検討 ・温暖化対策基本計画に盛り込むべき対策の具体的なメニューを検討 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	50	50	29			
	執行額	31	46	15				
	執行率 (%)	62%	92%	52%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		<input checked="" type="checkbox"/> 成果実績 <input type="checkbox"/> 達成度	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、廃棄物分野における温室効果ガス排出量削減対策について、現状分析・課題抽出・成果普及を行うものであるため、定量的な成果目標・成果実績はない。			%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		<input checked="" type="checkbox"/> 活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本事業は、廃棄物分野における温室効果ガス排出量削減対策について、現状分析・課題抽出を行うものであるため、定量的な活動指標・活動実績はない。						() ()	
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
				H22年度限り				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・H22年度で事業は終了した。 ・現状を踏まえた課題の抽出と、廃棄物・リサイクル分野における温室効果ガス削減の定量的な分析ができた。 ・温暖化対策という観点から、今後の廃棄物行政を行うにあたっての指針となるものができた。 ・成果を普及するという本事業の当初の目的を達成していくため、得られた成果を理解し、今後の施策に活かしていく。 	
予算監視・効率化チームの所見			
廃止		<p>廃棄物分野において、温室効果ガス排出量削減対策についての検討・実証し、一定の成果を得る等、所期の目的が達成されたため、廃止。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		平成22年度限りで廃止とする。	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)リサイクルワン			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務計画策定・検討・報告書作成等	11			
その他	旅費・諸謝金・印刷製本費・会議費・業務の管理等	1			
計		11	計		0
B.(社)環境情報科学センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務計画策定・検討・報告書作成等	3			
その他	旅費・印刷製本費・業務の管理等	1			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リサイクルワン	平成22年度廃棄物・リサイクル分野における中長期的な温暖化対策に関する検討委託業務	11	2	62%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)環境情報科学センター	平成22年度一般廃棄物処理施設における熱回収等の温暖化対策技術の導入推進調査委託業務	4	2	38%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					